

ほけんだより 6がっ

湯河原小学校
2020.6.1

いよいよ学校がはじまりました。

長い休業の間に、新型コロナウイルス感染症に対する予防対策として、社会も学校も「新しい生活様式」に沿って生活するようになります。

休業中、子どもたちがスムーズに新しい生活や学習ができるように、全職員で相談し、準備をしてきました。これからの学校生活は「3つの密」をできるだけ作らないよう対応していきます。

【お願い1】 朝の検温と健康観察をお願いします。

健康観察カード（ピンクの画用紙）記入して、毎日持たせてください。

【お願い2】 マスク・ハンカチやタオル（複数枚）・水筒・健康観察カードを毎日持たせてください。

暑さに向かう時期ですが、校舎の中では感染予防のため、マスクを着用します。

汗で汚してしまった、落としてしまった…という時のために、マスクをもう一枚ビニル袋に入れ、カバンに入れておいてください。

また、1日に何度も手洗いをします。ハンカチ1枚だけではすぐ濡れてしまうので、タオルなどを、多めに持たせてください。

【お願い3】 しっかり手を洗いましょう。

「手の甲」「指の間」「指先」「親指」「手首」のポイントをしっかりと洗いましょう。



新しい学校生活 ①

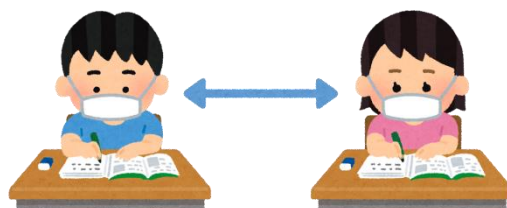
*教室の窓を開けて、エアコンも??

エアコンをつけているときも、教室と出入り口の窓の2方向を、少し開けて、常に換気を行います。エアコンの風があたる児童は、薄い上着を用意してください。

*ソーシャルディスタンス

人との間を開けて行動するために、昇降口の外や水道場などに目安をつけました。

教室はできるだけ机の間隔をあけ、さらにジグザグに配置することで人との距離をとれるようにします。他にも、生活の中で、この距離に慣れるように随時、工夫をしていきます。

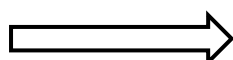


*登下校時の密集密接を防ぐ！

3年生の靴箱を、同じC棟の体育館側に移動しました。

他の学年の靴箱も、学級の間隔をあけたり靴の履き替え場所を広くしたりして、今まで混み合っていた昇降口はかなり密度が低くなりました。

また、下校のときも、少し時間差をつけて教室を出るようにするなど、昇降口の人数が多くなりないように配慮します。



裏面は「新しい学校生活のしかた」